

あとがき

『キリスト教学研究室紀要』創刊号をお送りいたします。

京都大学キリスト教学専修（研究室）では、数年来、紀要の刊行について検討を進めてきていたが、このたび、創刊号を刊行する運びとなった。投稿規定や編集体制については、今後さらなる改善が図られねばならないものの、刊行が実現したことについて、関係の皆さまに心から感謝を申し上げたい。

「あとがき」の場を借りて、紀要刊行の目的について説明しておきたい。キリスト教学研究室では、授業における教育活動とともに、教員と大学院生がそれぞれの研究活動を積み上げることによる研究共同体としての活動を年度単位で行っている。本創刊号に収録の「2012年度・第二演習の記録」はその足跡であり、本年度も、ここから多くの学会の学術大会における研究発表や論文発表が生み出されてきた。しかし、さまざまな事情から学会誌などにおいて論文発表に至らなかったものも存在し、その中にも論文化に値するものが少なくない。こうした研究発表に論文としての発表の場を与えることが紀要を刊行する目的の一つである。また、第二演習を中心とした年度ごとの研究室の研究活動を記録することは、研究共同体としてのキリスト教学研究室の発展にとっても重要な意味をもつものと思われる。なお、本紀要では当面査読体制を取ることは予定していないが、大学院生の研究論文、研究ノート、書評に加え、教員（常勤と非常勤）による研究論文を掲載することによって、研究論集としての十分な水準が確保されることを期待している。

以上のように、本紀要はキリスト教学研究室の研究成果を形にすることを目的としたものではあるが、投稿資格については、やや広めの設定を行っている。たとえば、修士課程の大学院生でも一定の水準に達している場合は、研究ノートの形での論文掲載や書評執筆までは可能にしたいと考えている。また、第二演習に参加し発表を行った他大学の大学院生などにも、何らかの執筆の機会を与える方向で、今後検討を進めたい。紀要刊行の目的は、キリスト教学研究室における研究の活性化、研究水準の向上という点に置かれており、そのために、必要なさまざまな工夫を継続的に行っていく予定である。

本紀要は、研究室のホームページ、あるいは京都大学学術情報リポジトリに公開することを予定しているが、基本的には電子ジャーナルとして企画された。一部部数の印刷製本も行うが、それは必要最小限のものとなる。電子ジャーナルとすることによって、キリスト教学研究室の研究活動が研究室外の方々に広く知っていただけるものとなれば、幸いである。『キリスト教学研究室紀要』は、年度末の刊行を予定しているが、この紀要を通して、キリスト教学研究室の研究・教育活動に対して、いっそうのご理解とご支援をいただかずよう、お願いしたい。

2013年3月

芦名定道(キリスト教学専修・教授)

キリスト教学研究室紀要

第 1 号

論文

波多野宗教哲学における死の問い

芦名 定道(1)

ハルナック『キリスト教の本質』に対するレオ・ベックの批判
二十世紀ドイツの教義史研究におけるキリスト教本質論の問題

津田 謙治(19)

海老名弾正、植村正久、内村鑑三
実験をめぐる諸概念の観点からの試論

渡部 和隆(33)

書評

ヨゼフ・ルクル・フロマートカ著『神学入門プロテスタント神学の転換点』

上原 潔(55)

『基督教思想』編『原子力とわたしたちの未来：韓国キリスト教の視点から』

洪 伊杓(63)

あとがき

(75)

2013 年 3 月

京都大学キリスト教学研究室

The Annual Report on Christian Studies

CONTENTS

Articles

- The Problems of Death in Hatano's philosophy of religion ASHINA Sadamichi (1)
- Leo Baeck's Critique of Harnack's *Das Wesen des Christentums* TSUDA Kenji (19)
- EBINA Danjo, UEMURA Masahisa, and UCHIMURA Kanzo
An Essay from the Perspective of Various Concepts Regarding Experimentation
WATANABE Kazutaka (33)

Book Reviews

- Josef Lukl Hromádka , *Prelom v protestantské teologii* UEHARA Kiyoshi (55)
- Journal of *Christian Thought* (ed.) , *Nuclear Power and Our Future : Viewpoint of Korean Christianity* HONG Yi Pyo (63)
- Postscript (75)

March, 2013

Faculty of Letters, Kyoto University, Department of Christian Studies

Kyoto Japan